

# 第73回岡山実験動物研究会例会

日 時：平成29年 7月 7日（金）

13：30～17：40 講演会

18：00～20：00 懇親会

講演会場：岡山大学農学部・第3講義室（1号館・1階）

〒700-8530 岡山市北区津島中 1-1-1

懇親会場：岡山大学生協ピーチユニオン 4階

懇親会費：3,000円、学生：1,000円

世話役：松山 誠先生（重井医学研究所）

連絡先：TEL：086-251-8314（岡山大学農学部・国枝）

E-mail: tkunieda@cc.okayama-u.ac.jp（国枝）

: ksato@cc.okayama-u.ac.jp（佐藤）

平成29年6月29日

会員各位

第73回岡山実験動物研究会例会のご案内

会長 国枝 哲夫

拝啓、向暑の候、会員の皆様には益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

常日頃、本研究会の活動をご支援いただき、心から厚く御礼申し上げます。

さて、第73回岡山実験動物研究会例会が重井医学研究所の松山 誠先生(本研究会理事)のお世話で7月7日(金)13:30~17:40、岡山大学農学部第3講義室(1号館、1階)で開催されます。

本研究会例会では一般講演6題と特別講演1題、懇親会を企画致しました。

一般講演はノートルダム清心女子大学、岡山大学農学部、理学部、重井医学研究所から寄せられ、「コーヒー香気の抗鼻炎作用と豆の種類による作用の差異」、「マクロファージが分泌する細胞外小胞は乳酸菌の抗肥満効果を媒介する」、「受精後のDNAメチル化リプログラミングにおける種間差異」、「ニワトリにおける遅羽性K遺伝子の作用メカニズムの解析」、「ラット隆起部におけるニューロメジンUの発現とその制御メカニズム」、「細胞周期と細胞極性のクロストーカー分裂酵母を用いた基礎研究から腎障害モデルマウスを用いた医学研究」と題した研究成果について講演されます。

特別講演は東京大学大学院薬学系研究科の山口 良文先生が「冬眠する哺乳類シリアンハムスターに学ぶ、冬眠可能な生体状態とは?」と題して、シリアンハムスターを用いての冬眠可能な生体状態やそのリモデリング機構の解明などの研究成果についてご講演されるとともにシリアンハムスターの実験モデル生物としての可能性などについても紹介されます。

研究会例会(講演会)終了後、会場を大学生協のピーチユニオン(4階)に移して、懇親会(会費3,000円、学生1,000円)を開催致します。

お忙しいとは存じますが、奮ってご参加いただきますようお願い致します。敬具

世話役 松山 誠(重井医学研究所 分子遺伝部門)

事務局・連絡先

岡山大学大学院環境生命科学研究科(農学部)

国枝 哲夫・佐藤 勝紀

TEL: 086-251-8314

E-mail: tkunieda@cc.okayama-u.ac.jp(国枝)

ksato@cc.okayama-u.ac.jp(佐藤)

※当日、無料駐車券(事前登録)を配布致しますので、入用な方は前日の7月6日(木)迄に事務局宛にお申込み下さい。農学部3号館の西側にある駐車場をご利用下さい。

## 第73回岡山実験動物研究会例会プログラム

開会の辞 (13:30~13:40) 岡山実験動物研究会会長 国枝 哲夫

司会：竹内 栄 (岡山大学大学院自然科学研究科・理学部生物学科)

一般講演1 (13:40~13:55)

コーヒー香気の抗鼻炎作用と豆の種類による作用の差異

○辻本まどか、林 泰資 (ノートルダム清心女子大学大学院・人間生活学研究科・食品栄養学)

一般講演2 (13:55~14:10)

マクロファージが分泌する細胞外小胞は乳酸菌の抗肥満効果を媒介する

<sup>1</sup>伊藤洋平、<sup>1</sup>鶴田剛司、<sup>1</sup>西野直樹、<sup>1</sup>Terry Muhomah、<sup>2</sup>園山慶

<sup>1</sup>岡山大院・環境生命科学科、<sup>2</sup>北海道大学院農学研究院

司会：工藤 季之 (就実大学薬学部薬学科)

一般講演3 (14:10~14:25)

ニワトリにおける遅羽性K遺伝子の作用メカニズムの解析

岡村彩子<sup>1</sup>・増本絢音<sup>1</sup>・竹之内 惇<sup>3</sup>・相澤清香<sup>1,2</sup>・御輿真穂<sup>1,2</sup>・高橋純夫<sup>1,2</sup>・都築政起<sup>3</sup>・

竹内 栄<sup>1,2</sup> (<sup>1</sup>岡山大・理・生物・<sup>2</sup>岡山大・院・自然科学・<sup>3</sup>広島大・院・生物圏科学)

一般講演4 (14:25~14:40)

受精後のDNAメチル化リプログラミングにおける種間差異

澤田友季乃、舟橋弘晃、若井拓哉 (岡山大学大学院環境生命科学科動物生殖細胞工学)

司会：安藤 元紀 (岡山大学大学院教育学研究科・細胞生理学研究室)

一般講演5 (14:40~15:05)

ラット隆起部におけるニューロメジンUの発現とその制御メカニズム

相澤清香、顧婷婷、神之田有紗、藤岡竜矢、御輿真穂、竹内栄、高橋純夫

(岡山大学大学院自然科学研究科生物科学専攻)

休憩・会務報告 (15:10~15:30)

司会：目加田 和之 (岡山理科大学理学部動物学科)

一般講演6 (15:35~16:30)

細胞周期と細胞極性のクロストーカー分裂酵母を用いた基礎研究から腎障害モデルマウスを用いた医学研究まで

古家野 孝行

1)重井医学研究所、分子遺伝部門

2)The Francis Crick Institute, Cell Regulation Laboratory

司会：松山 誠 (重井医学研究所 分子遺伝部門)

特別講演 (16:30~17:35)

冬眠する哺乳類シリアンハムスターに学ぶ、冬眠可能な生体状態とは？

山口 良文先生 (東京大学 大学院薬学系研究科 遺伝学教室)

閉会の辞 (17:35~17:40) 岡山実験動物研究会事務局

懇親会 (18:00~20:00) 会費 3,000 円、学生 1,000 円